広報 いずみざき

昭和59年７月１日発行　（第２０４号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

村づくり五原則

一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

村民の期待を一身に
海上村長
初登庁

任期満了にともなう泉崎村長選挙で通算四期目の村長に当選した海上博之村長が六月九日村長選挙当選後玄関前で全職員が迎える中初登庁した。

モーニング姿で登庁した海上村長に和服姿の女子職員が花たば贈呈を行ない花を添えた。

登庁後、役場で村長訓辞が行なわれ、今後の施政などを明らかにした。

〈村民のうごき〉

人口	５７１２人
男	２８２５人
女	２８８７人
世帯数	１２３４戸

昭和59年
７月号

村商工業発展の要
商工会館落成

六月一日農村環境改善センターで泉崎村商工会館の落成式が行なわれた。落成式には海上博之村長、松平勇雄福島県知事、佐藤栄作参議院議員などがまねかれ祝辞を述べた。

商工会館はことし三月に完成、四月から利用している。構造は鉄骨重量H型鋼二階建で、一階に事務室・記帳指導室・相談室・資料室、二階に百五十人収容できる大研修室や資料室があり商工会員の研修会や指導の場としておおいに活用できるようにつくられている。

泉崎村立病院
職員募集案内

レントゲン技師　一名
（年齢二十八才まで）
看護職員
・看護婦（士）　若干名
（年齢二十八才まで）
・準看護婦（士）若干名
（年齢二十五才まで）
管理栄養士　一名
（年齢二十八才まで）

受付は、七月十五日から七月三十一日まで。試験日八月五日（日）午前九時より。試験場は泉崎村中央公民館。

応募要領…履歴書（写真貼付）免許証写持参提出のこと。

連絡先…泉崎村立病院事務担当、電話〇二四八五三―二四一五。

幼年消防クラブ鼓笛隊
全国大会で演奏披露
（七月十一日）

泉崎幼稚園の幼年消防クラブは、ことしの二月に日本防火協会から鼓笛隊セットをプレゼントされたが、この鼓笛隊演奏を七月十一日仙台市で行なわれる幼年消防大会で幼年による防火演技として福島県代表で披露することになった。演技の披露は全国で五団体のみ。

この大会は今回で二回目。幼年消防の健全な育成、活動の強化及び新組織の結成を促進することが趣旨で、全国の幼年消防クラブ指導者養成関係者三千五百人、幼稚園児（幼年消防クラブ員）千人が参集する。

幼年消防クラブ入団式

幼年消防クラブでは、五月二十四日入団式が行なわれた。

幼稚園長に
海上美津枝
園長代理

教育委員会は、六月定例教育委員会で海上美津枝幼稚園長代理を幼稚園長に任命することを決定した。任命日は、七月一日。

中体連県南大会
バスケ男女優勝
県制覇を目ざす

六月二十六・二十七日の両日中体連県南大会に出場した泉崎中学校バスケットボール部男女は、新人戦に続いて県南制覇をなしとげた。目ざすは、県大制覇だ。

野球、バレーボール女子剣道、卓球（男女）の各チームは、おしくも県南大会出場はできなかったが六月十三・十四日に行なわれた郡大会では、大健闘をした。

▶村長から辞令を受ける鈴木団長

就任の挨拶

消防団長　鈴木　寛

此の度消防団長の就任に当り一言ご挨拶を申し上げます。

消防団は国民の生命、身体及び、財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、これらの災害に因る被害を軽減することを以てその任務とするといわれております。

最近における火災は社会経済の高度化に伴い建築構造も近代化され災害の発生も多様化し、災害の発生とともに尊い人命が、失われておりますことは憂慮に堪えないところであります。幾多の変遷を辿りつゝ自治体消防も発足以来三十五周年を迎えております。

消防力の整備も年々充実され、消防活動に大きな偉力を発揮しております。先輩各位が、築いた数々の輝かしい実績を受け継ぎ、身のひきしまる思いであります。もとより浅学非才でありますが、幹部をはじめ団員各位のご協力をいただき一致協力、消防本来の目的達成のため邁進いたす所存であります。

火災は消すことよりも出さない注意が、最も大切だと思います。

明るい、豊かで、住みよい村づくりのために皆さんとともに力を注いで参りたいと存じます。

最後に皆様方の益々の繁栄を心からお祈りいたしご挨拶といたします。

消防団新体制

団長　鈴木　寛（下町）
副〃　吉田直人（行方地）
〃　本柳　茂（鶴番小屋）

昭和59年度国家公務員 初級税務大学校 普通科生募集

税務大学校普通科生は、国家公務員採用初級試験（税務）の合格者から採用されます。受験資格は、昭和三十九年四月二日から昭和四十二年四月一日まで生まれた者。申込受付期間は、昭和五十九年七月四日(水)から七月十二日(木)まで。

申込先は、人事院東北事務局〒九八〇仙台市本町三丁目二～二三仙台第二合同庁舎。

詳しいことは、白河税務署総務課（電話〇二四八二―二―七一一一）へお問い合せ下さい。

交通安全母の会 県交母連会長表彰

五月八日福島市で開かれた福島県交通安全母の会連絡協議会総会で泉崎村交通安全母の会（菊地美津子会長）が表彰された。

この表彰は、母の会が積極的な活動をしている功績が認められたもの。

七月は河川愛護月間です。

「川をきれいにしましょう」

川は昔から私達の生活に深いかかわり合いをもってきました。しかし、今や魚も住めないほど死する川と化しています。

快いせせらぎが聞こえてくる川にするためにもぜったい川に物を投げたりしないように心がけましょう。

7月1日～31日

きれいな川をとり戻そう

道路の草刈作業
河川クリーンアップ

七月一日(日)は、河川愛護デイ。一日は、午前五時から八時まで村内一斉に道路の草刈作業と河川クリーンアップを実施しますのでご協力ください。

議会だより

六月定例議会は六月二十日から二十二日まで開かれ、十八議案が原案どおり可決された。

また、「飲酒運転追放・シートベルト着用推進宣言」が決議され、議長により宣言文が朗読された。

◆専決処分の承認を求めることについて（五議案）

○昭和五十九年三月三十一日専決。昭和五十九年度水道事業会計の一時借入金を八百六十万円増額補正し、一時借入金の限度額九千万円を九千八百六十万円に改める。

○昭和五十九年三月二十八日専決。昭和五十八年度泉崎村一般会計の既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千九百三十七万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ十六億九千二百三十六万一千円とする。

○昭和五十九年三月三十一日専決。昭和五十八年度泉崎村工業団地造成事業特別会計の既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千五百三十四万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ四億九千七百九十万四千円とする。

○昭和五十九年五月十五日専決。昭和五十九年度泉崎村老人保健特別会計補正予算の既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二百八十四万四千円を増額し歳入歳出それぞれ二億一千二万八千円とする。

○昭和五十九年三月三十一日専決。村税条例の一部を改正する。（軽自動車税、法人村民税の税率等の引き上げ等。）

◆泉崎村税条例の一部を改正する条例

村民税の課税総所得金額の区分の改正と所得割の税率が変更になった。

◆泉崎村特別措置条例の一部を改正する条例

低開発地域工業開発促進法の改正によるもの。

◆泉崎村老人福祉センター条例の一部を改正する条例

改正後の料金は次のとおり。七月一日から適用。

下の表のとおり

◆泉崎村職員定数条例の一部を改正する条例

村立病院の医師を現在の三人から五人に、看護婦（士）を十二人から三十人に改める。

◆昭和五十八年度泉崎村工場団地造成事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について

昭和五十八年度泉崎村第二工業団地造成工事二億六千四百万円のうち六百五十万円が昭和五十九年度に繰越された。

◆昭和五十八年度泉崎村宅地造成事業継続費繰越計算書の報告について

十三億一千五百十万円が翌年度（昭和五十九年度）逓次繰越額として報告された。

◆昭和五十八年度泉崎村立

区分／種別	基本使用料（円）						追加使用料（円）				備考
	昼間（午前8：30～午後5：00）			夜間（午後5：00～午後10：00）			昼間（午前8:30～午後5:00）		夜間（午後5:00～午後10:00）		
	老人	一般	暖房料 一般	老人	一般	暖房料 一般	老人	一般	老人	一般	
教養室	無料	(1人に付)100	1,000	無料	(1人に付)120	1,000	無料	(1人に付)10	無料	(1人に付)20	1．基本使用料とは使用時間4時間までとする。
検査室	〃	1,000	500	〃	1,500	500	〃	200	〃	250	2．追加使用料とは1時間ますごとに追加する額。
診察室	〃	1,000	500	〃	1,500	500	〃	200	〃	250	3．使用時間が計算単位に満ない場合、これを繰り上げて計算する。
健康相談室	〃	(1人に付)100	1,000	〃	(1人に付)120	1,000	〃	(1人に付)10	〃	(1人に付)20	4．老人とは60才以上の使用者をいう。
図書室	〃	500	500	〃	1,000	500	〃	200	〃	250	5．一般とは18才以上の使用者をいう。
生活相談室	〃	1,000	500	〃	1,500	500	〃	200	〃	250	6．営利を目的とする村内外の法人団体、個人の使用料は左記の使用料の倍額とする。
浴室(A)	(1人に付)200	(1人に付)300	0	(1人に付)200	(1人に付)300	0	〃	0	〃	0	7．18才未満の各室の使用料については、村長がその都度定める。
浴室(B)	(1人に付)200	(1人に付)300	0	(1人に付)200	(1人に付)300	0	〃	0	〃	0	8．村外の使用者については、左記使用料の50%増とする。
保健資料室	無料	500	500	無料	1,000	500	〃	200	〃	250	
訓練室	〃	(1人に付)100	500	〃	(1人に付)120	500	〃	(1人に付)10	〃	(1人に付)20	
栄養相談室	〃	2,000	500	〃	2,500	500	〃	300	〃	350	
全館使用	〃	15,000	3,000	〃	20,000	3,000	〃	1,000	〃	1,500	

病院事業会計予算の繰越について

村立病院事業会計予算資本的支出の病院増築事業費が一億五千四百六十五万八千円、医師住宅建築工事費が千百十二万円翌年度に繰越された。

◆昭和五十八年度泉崎村立病院事業会計決算の認定について

◆昭和五十八年度泉崎村水道事業会計決算の認定について

昭和五十八年度の決算の認定を受けた。

◆昭和五十九年度泉崎村立病院事業会計補正予算

（業務の予定量）

建設改良事業「建設改良費一千万円」を「建設改良費三千万円」に改める。

（資本的収入及び支出）

資本的収入の既決予算額二千五百九十万三千円に補正予算額一千五百三十万八千円を補正し、資本的収入予算額を四千百二十一万一千円とする。資本的支出の既決予算額四千九十三万四千円に補正予算額二千万円を補正し、資本的支出予算額六千九十三万四千円とする。（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額一千九百七十二万三千円は当年度分損益勘定留保資金で補てんする。

◆昭和五十九年度泉崎村一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千四百二十六万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ十六億六千七百二十六万八千円とする。

◆泉崎村国土利用計画書の提出について

公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ地域の自然的・社会的・経済的および文化的条件に配意し、健康で文化的な生活環境の確保と村土の均衡ある発展を図ることを基本理念として泉崎村国土利用計画を提出。

◆泉崎村国民健康保険税条例の一部改正する条例。

国民健康保険税の最高限度額が二十八万円から三十五万円に改められ、所得割資産割、被保険者均等割、世帯別平等割等の改正等。

役場で人事異動

六月一日付で役場内の人事異動があったのでお知らせします。（　）内は前担当課。

総務課▼課長北沢喜一（議会事務局長）課長補佐石川栄（住民課）石川テル子（住民課）秋山美江（建設課）、議会事務局長▼鈴木俊貞（水道課長）、会計室▼大野イト子（企画開発課）、企画開発課▼課長補佐中野目伝（企画開発課）三村緩（税務課）白岩太一（税務課）井戸沼つや子（住民課）、産業経済課▼課長補佐秋山一重（産業経済課）穂積昇（広域圏出向）海上洋美（住民課）中野目忠（建設課）、建設課▼課長補佐箭内憲勝（住民課）高原正俊（産業経済課）、水道課▼課長小室憲整（水道課）、住民課▼課長補佐室隆一（企画開発課）五十嵐寛（企画開発課）吉田一男（産業経済課）中目節子（総務課）溝井三起子（病院）、税務課▼課長補佐須藤昇（企画開発課）橋本富士子（総務課）、教育委員会▼北沢茂（産業経済課）給食センター▼田崎可久三（老人センター）、病院▼赤坂スミ子（会計室）田崎健男（給食センター）

飲酒運転追放・シートベルト着用推進宣言

私たちはかくも悲惨な交通による事故を防止し、尊い人命を守るため村民が一体となり積極的な運動を展開してきたところであるが、交通事故は依然として減少の傾向をたどることなく、飲酒運転等で検挙されるという、ドライバーとしてのモラルの低下特に死亡事故の防止に直結するシートベルトの着用については、運転者は勿論同乗者も含め着用率は非常に低いのが現況である。

白河地方における死亡事故は本年に入り五名を数え、大部分はシートベルトの未着用である。

私たちはこの現状を憂慮し交通死亡事故防止、飲酒運転追放、シートベルト着用運動を強力に推進することをここに宣言する。

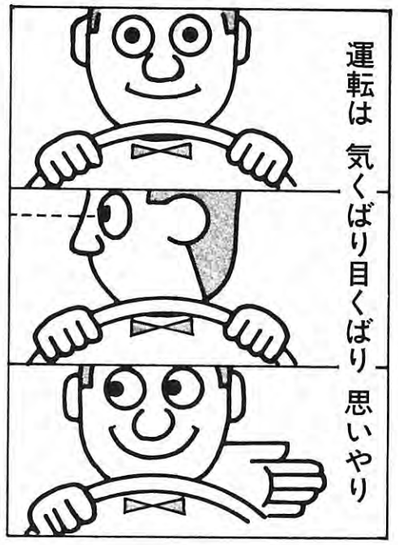
昭和五十九年六月二十二日

泉崎村議会

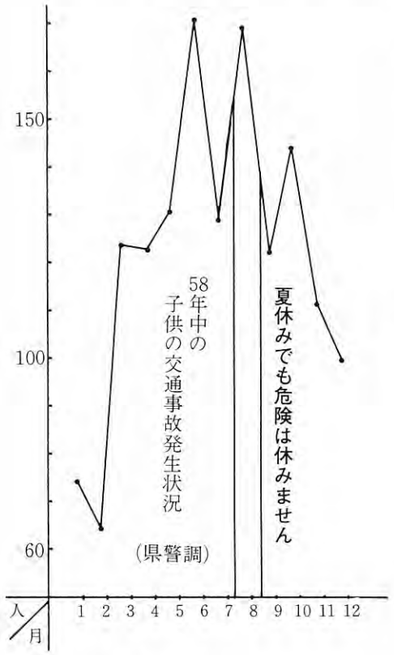
夏の交通事故防止　県民総ぐるみ運動

『安全は あなたのマナーと
ルールから』

昭和59年7月21日～8月20日



こどもと高齢者を交通事故から守りましょう



こども、高齢者は

①道路へのとび出しはやめましょう。
②車の直前・直後の横断はやめましょう。
③横断は、手をあげて、安全を確かめて渡りましょう。

運転者は

こどもや高齢者を見かけたら徐行していたわり運転に心がけましょう。

安全に乗ってますか 自転車、ミニバイク

●自転車、ミニバイクの交通事故は、ここ数年増加傾向にあります。

	56年(件)	57年(件)	58年(件)
ミニバイクの事故	94	165	157
自転車の事故	212	294	302

(県警調)

①交差点を通行するとき、右折・左折をするときは必ず安全確認を励行しましょう。
②ミニバイクに乗るときは、必ずヘルメットを着用しましょう。

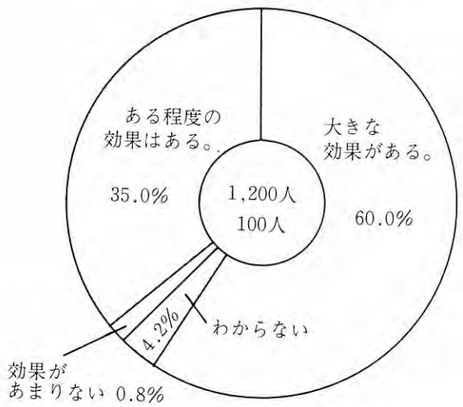
いねむり・無謀運転は、やめましょう

家族を悲しませない運転の7ポイント

① 疲れたら必ず早めに休憩をとる。
② 安全速度を必ず守る。
③ カーブの手前でスピードを落す。
④ 交差点では安全を確かめる。
⑤ 一時停止で横断歩行者の安全を守る。
⑥ 飲酒運転は絶対にしない。
⑦ わき見運転はしない。

あなたはシートベルトを着用していますか？

シートベルトの効果についてのアンケート



(県総合交通課調)

シートベルトの正しい締め方

①ベルトの長さを正しく調整する。
②ベルトのよじれに気をつける。
③バックルは〝カチッ〟と音をさせて。

●ほとんどの人が効果を認めているシートベルトですが、いつも着用している人は10人中1人にしかすぎません。

―交通安全は家庭から―

―車からのごみ、空カンの投げ捨てはやめましょう―

国保だより

五十肩にかからぬために

四十歳代、五十歳代になると、俗にいわれる五十肩に悩まされる人が多くなります。肩関節が老化したために起こる、といわれています。肩の付け根から上腕部にかけて物凄い痛みが走り、腕をもち上げることが困難になることもあります。もっとも五十肩はそのまま放置しておいても自然に治るそうですから、そんなに気にすることもないでしょう。とはいうものの、やはり痛みが走り、腕の運動が制限されるというのでは、いかにもうっとうしいもの。

元来、五十肩は誰でもがなるというわけではありません。規則的に運動をしている人の間では、これになるケースが少ないようです。常日頃の運動が必要な所以です。

五十肩にならないための運動としては、両腕を前後に、あるいはからだの前でぶんぶん回す運動（図１・２）と両腕を曲げ、両手の拳を肩の横にくるように構え、しゃがんだ姿勢から勢いよく立ち上がって頭上へ両腕を伸ばす。天突き体操のようなものがよいでしょう（図３）。ぜひ試してください。

図１

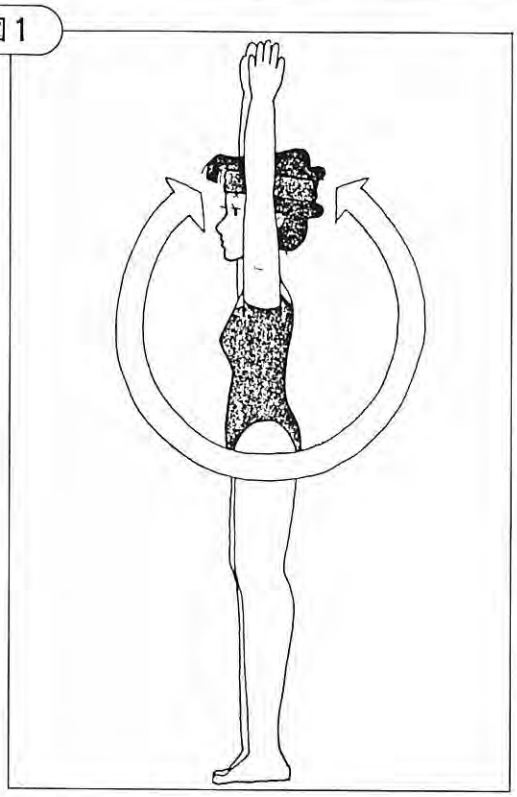


図２

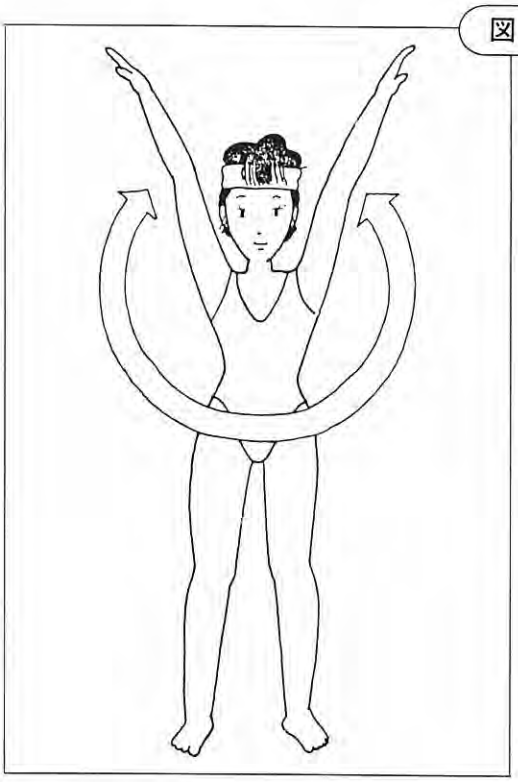
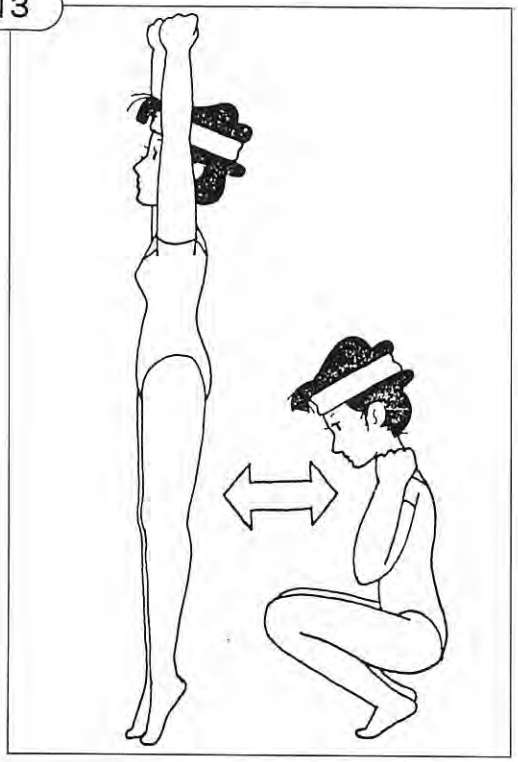


図３



第八回村民ハイキングの実施について

例年実施している村民ハイキングについて、今回はあだたら奥岳自然遊歩道のコースを予定しておりますので、村民の皆様の多数の参加をお待ちしております。

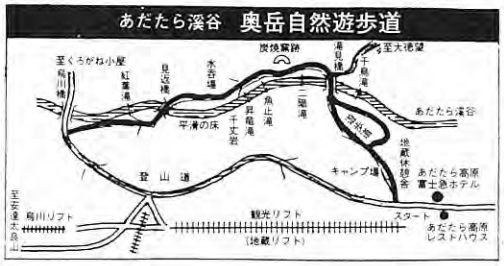
記

一、日時　昭和五十九年七月二十九日（日）

二、場所　あだたら奥岳自然遊歩道（予定）

三、参加料　大人一名二千円、小人一名一千円

四、その他詳細　コース等については、各自治組合ごとに回覧でお知らせ致します。



自然美でいっぱい
山野草展

五月二十七・二十八日の両日、中央公民館ホールで泉崎村野草の会（佐々木一恵会長）主催の山野草展が開かれた。会場には春から初夏にかけての野草が五十種百四十点が展示され、会場に来た人たちは、自然の美しさに見入っていた。中でもエビネ、ウチョウランヒメサユリなどに人気があった。

「野草は、美しさの中にも自然の素朴さがあるというところが一番の魅力です。」と佐々木会長は語っていた。

よい歯の学校表彰

昭和五十九年度福島県よい歯の学校コンクールにおいて努力が認められ次のとおり表彰された。

第一小学校
県教育長奨励賞
第二小学校
県教育長賞努力校、県歯科医師会長賞努力校、福島民報社長賞努力校

泉崎村書道会発足

去る六月六日、村内の書道愛好者があつまって泉崎村書道会が結成され、会長に佐藤寅男氏、副会長山内常蔵氏が選任された。

会は毛筆部とペン字部にわかれ現在会員募集中。

会員は現在三十名で、事務局は中央公民館におき館長が事務局長を勤めている。方部ごとに次の世話人がいるので入会希望者は世話人を通して申込まれたい。

会費は年額千円である。

方部別世話人（委員）

太田川▼溝井正一、踏瀬▼丸山好儀、宿舘▼佐藤惣司（会計幹事）峠▼生田清勝、北平山▼磯貝吉男、関和久▼緑川克巳、瀬知房▼岡部博道。

本年度の事業は次の通り定例研修会、十月まで月一回、第一水曜日午後、十一月より翌三月までは月二回第一第三水曜日午後。

書道講習会八月、十二月

書道展（七夕書道展、文化祭書道展、書初展）

競書会　七月七日（土）の七夕競書会と書初大会

力作ばかり百二十点
さつき展、盆栽展

六月十六日(土)～十八日(月)まで中央公民館でさつき展と盆栽展が開かれた。村長賞には、さつき展で溝井甲子男さん、盆栽展で緑河正喜さんが受賞した。審査に当ったのは、北沢正臣泉崎さつき愛好会顧問、沼尾光良白河さつき愛好会長。

受賞者は次のとおり。

さつき展

村長賞　溝井甲子男

議会議長賞　久保木一

文化協会長賞　溝井文男

会長賞　溝井三男

公民館長賞　緑河正喜

盆栽展

村長賞　緑河正喜

議会議長賞　有賀国喜

教育長賞　関川　務

公民館長賞　中野目正夫

文化協会長賞　溝井文男

烏峠少年教室開講
野外活動など受講

青少年地域活動事業の一環として「烏峠少年教室」が六月九日に開講し、村内の小学生五十人が受講することになった。

この教室では教育委員会が主催となり、郷土芸能を学んだりキャンプなどの野外活動、文化財周辺の清掃などのボランティア活動を通して地域の一員としての自覚を高め、リーダーを育成していこうとするもの。

開講式では木野内重三郎教育長、円谷泰秋公民館長のあいさつのあと、青年学級生などの指導でフォークダンス、レクダンスを学習した。

今月の行事

☆役場

―総務課―

七月二十一日～八月二十日まで夏の交通安全運動期間

―保育所―

四日(水)おべんとうの日

六日(金)日本脳炎予防接種

七日(土)七夕

九日(月)おそうじの日

十八日(水)おべんとうの日

誕生会

十九日(木)プール開き

二十日(金)保護者会

二十三日(月)～二十五日(水)

身体測定

二十六日(木)避難訓練

―幼稚園―

七日(土)七夕祭り誕生会

十一日(水)第二回幼年消防クラブ全国大会鼓笛隊出場（宮城県スポーツセンター）年長児出場、年少児休園

十二日(木)～十四日(土)

身体測定

十四日(土)避難訓練

十八日(水)保育参観及び夏休み懇談会

二十日(金)第一学期終業式

園内美化の日

二十一日(土)～　夏季休業

―中央公民館―

一日(日)女子ソフトボール大会（中学校グランド）

二日(月)婦人学級音楽教室、英語教室、青年学級班活

三日(火)婦人学級手芸教室

四日(水)泉一小家庭教育学級英語教室

六日(金)舞踊教室

七日(土)青年学級

八日(日)支部対抗野球大会、県民スポーツ大会村予選

七日(月)英語教室、青年学級班活動

十日(火)婦人学級生花教室

十一日(水)英語教室

十二日(木)青年学級

十三日(金)舞踊教室

十四日(土)～十五日(日)生活の工夫展、自治青年会峠のつどい

十五日(日)壮年体力測定、農協組合長杯ソフト大会

十六日(月)婦人学級音楽教室、青年学級班活動、英語教室

十七日(火)婦人学級手芸教室

泉崎中学校家庭学級

十九日(木)青年学級

二十日(金)舞踊教室、井戸沼杯ゲートボール大会

二十一日(土)～二十二日(日)青年学級サマーキャンプ

二十三日(月)英語教室

二十五日(水)親子読書キャラバン（二小）

二十六日(木)青年学級

二十七日(金)婦人学級、高砂学級、舞踊教室

二十九日(日)夏休み子供会、村民ハイキング

☆学校

―第一小学校―

六日(金)校内授業研究

九日(月)七夕祭、方部児童会

九日(月)～十日(火)貯金日

十日(火)授業参観日

十四日(土)愛校の日

十九日(木)部落懇談会

二十日(金)第一学期終業式

二十一日(土)～　夏期休業

―第二小学校―

七日(土)七夕音楽祭

十六日(月)授業参観日、学級懇談会

二十日(金)第一学期終業式

二十一日(土)～　夏期休業

二十五日(水)親と子の読書の集い

自衛官募集中

防衛庁ではただ今、陸・海・空自衛官を募集しています。健全な生活、安定した職場……そこにあなたの望む明るい将来の夢があります。若いあなたの入隊をお待ちしています。

おいわい　おめでた　おくやみ

結婚おめでとうございます

新郎	新婦	住所
橋本　一男	太田川字岩崎美和子	七番地
會田　政行	関和久字庭渡美佐子	神社十四番地
北澤　茂	関和久字上町美紀子	二十五番地
渡辺　伸一	太田川字居平優子	二十二番地

出産おめでとうございます

お子様名	父名
泉崎字休場山四十八番地の三本柳　賢太	末吉
泉崎字山崎三十番地海上　梢	幸一
泉崎字下宿五番地小山田真由美	雅直
泉崎字寄井前八十五番地大野　伸也	伸夫
関和久字瀬知房二十七番地佐川　孝二	博孝
泉崎字高屋十番地海上　育美	美彦
泉崎字谷地久保三十七番地の一吉田　美幸	正勝
太田川字居平五十一番地小針　洋輔	健一
泉崎字離山三十九番地の一大森　和典	継夫

謹しんでお悔みご申し上げます

太田川字居平八番地溝井　アキ	六十二才
太田川字居平三十二番地大森　ハル	八十一才
泉崎字富久保八番地小林　イ子	七十才